

**生駒親正** 武将。熟年過ぎに、秀吉のもとで大活躍、関ヶ原の戦に西軍に属すも、子を東軍に配して乗り切った。

いこまちかまさ

以後管領不在1526 = 美濃国の上田に生まる。生駒親電の子、母は曾根氏。

天王寺合戦・1531 = 5歳：

..... 1535 = 9歳：

鉄砲伝来・・1543 = 17歳：

..... 1544 = 18歳：

ザビエル来日1549 = 23歳：

川中島の戦始1553 = 27歳：

純忠長崎開港1562 = 36歳：

..... 1566 = 40歳：\*織田信長の美濃攻めに際して、その臣下となり、

織田信長入京1568 = 42歳：

豊臣秀吉付属の部将に任じられて、

比叡山焼討・1571 = 45歳：

はじめ食邑二千石であったが、

室町幕府滅亡1573 = 47歳：

長篠の戦・・1575 = 49歳：\*長篠の戦以降、次々と戦に参加、

安土城築城・1576 = 50歳：本願寺征討、

安土楽市楽座1577 = 51歳：紀州雑賀一揆討伐、

上杉謙信没・1578 = 52歳：美作国七条城攻めなど、

石山合戦終・1580 = 54歳：

本能寺の変・1582 = 56歳：\_本能寺の変後は秀吉の家臣となって、山崎の戦、

賤ヶ岳の戦・1583 = 57歳：\_賤ヶ岳の戦、

長久手の戦・1584 = 58歳：\_小牧山の戦など、連戦の功で、

豊臣秀吉関白1585 = 59歳：\*近江国高島の地二万石を賜わり、伊勢国神戸城の采邑四万一千石を加えて従五位下雅楽頭に叙任され、つづいて播磨国赤穂藩六万石の領主となり、さらに讃岐一国を賜わり、秀吉の中老職を勤めた。讃岐は尾藤氏開国の地で、従来は決まった居城がなかったので、

ハレノ追放令 1587 = 61歳：東讃岐の引田浦にある小城に入部したが、東部に片寄っていて西部領民のためには不適地だと、野原荘に築城することに決し、

刀狩海賊取締1588 = 62歳：細忠興の縄張り(黒田如水とも)で、\_新たに高松城を築城。

..... 1589 = 63歳：

秀吉全国統一1590 = 64歳：\_小田原攻めなどで軍功をあげ、

文禄の役・・1592 = 66歳：\_朝鮮の役では、先陣として渡海した。

豊臣秀吉没・1598 = 72歳：

関ヶ原の戦・1600 = 74歳：\*関ヶ原の戦では、秀吉の旧恩を忘れず、嫡孫正俊や萱生大膳らとともに石田三成に与し、敗戦後は徳川家康の勢威を恐れて山城国横尾に退隠したが、長子一正は東軍に属して殊勲を立て、

朱印船制始・1601 = 75歳：\_讃岐一国17万余石に封ぜられる。

\_のち許され、

阿国歌舞伎始1603 = 77歳：\_高松で没した。